



三労発基 0616 第4号
令和7年6月16日

独立行政法人労働者健康安全機構
三重産業保健総合支援センター 所長 殿

三重労働局長
(公印省略)

令和7年度墜落災害防止強調月間の実施について

時下、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から、労働行政の推進に御支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年の三重県内における労働災害による死亡者数は、15人で前年比4人増加しました。また、休業4日以上之死傷者数は、2,343人で前年に比べ2人増加し、4年連続で増加しました。

労働災害の内、「墜落・転落」による被災者は、死亡者数は令和5年に比べて2人増加の4人となり、死傷者数は389人で、前年に比べ減少したものの依然として発生は高止まりの状況にあります。

このような状況を踏まえ、三重労働局では、7月と12月を「墜落災害防止強調月間」として位置付け、三重県内の建設工事現場を始めとする墜落災害のおそれがある事業場に対し、集中的な安全指導を実施する等、広く墜落災害防止対策の推進を図ることといたしました。

つきましては、貴殿におかれましても、本趣旨を御理解いただきますとともに、会員事業場に対し、墜落災害防止対策について周知・御指導いただきますようお願い申し上げます。